

## ● JKad02D 「変数宣言と代入」

リスト1 を入力し動作確認せよ。

リスト1: 「変数宣言と代入」 (ファイル「JKad02D.java」)

```
public class JKad02D {  
    public static void main(String[] args) {  
        int i;  
        i = 5;  
        System.out.println(i);  
        i = 10;  
        System.out.println(i);  
    }  
}
```

課題完成時の画面

```
5  
10
```

## ● JKad02C 「2 つの変数と初期化」

課題完成時の画面を参考に以下の処理を作成せよ。

- ① int 型変数 a を宣言し、5 で初期化する。
- ② 変数 a の値を表示する。
- ③ int 型変数 b を宣言し、20 で初期化する。
- ④ 変数 b の値を表示する。
- ⑤ 変数 b に変数 a の値を代入する。
- ⑥ 変数 a の値を表示する (②と同じ処理)。
- ⑦ 変数 b の値を表示する (④と同じ処理)。

課題完成時の画面

```
変数 a の値を表示します！  
5  
変数 b の値を表示します！  
20  
変数 b に a を代入します！  
変数 a の値を表示します！  
5  
変数 b の値を表示します！  
5
```

## ● JKad02B 「四則演算、余りは3」

課題完成時の画面を参考に以下の処理を作成せよ。

- ① int 型変数 x を宣言し、5 で初期化する。
- ② x に 14 を足して表示する。
- ③ x から 3 を引いて表示する。
- ④ x に 7 をかけて表示する。
- ⑤ x を 10 で割って表示する。
- ⑥ x を 4 で割った余りを表示する。
- ⑦ 余りが「3」になっていたら、めでたしめでたし

## 課題完成時の画面

変数 x の値を表示します！

5

変数 x に 14 を足します！

19

変数 x から 3 を引きます！

16

変数 x に 7 をかけます！

112

変数 x を 10 で割ります！

11

変数 x を 4 で割った余りを求めます！

3

## ● JKad02A 「リンゴを食べた！」

10 個のリンゴを仲良く 3 人で食べた！それぞれが食べたリンゴの数（もちろん 3）と余ったリンゴの数（もちろん 1）を計算して表示する処理を作成せよ。以下のようにリンゴ（apple）と人間（person）の数を表す変数を宣言し、この 2 つの変数を使って計算すること。必要であれば変数を追加して OK。

```
int apple = 10;    // リンゴの数
int person = 3;    // 人間の数
```

## 課題完成時の画面

```
リンゴが 10 個ありました！
10
人間が 3 人やってきました！
3
それぞれが食べたリンゴの数は
3
残ったリンゴの数は
1
```

## ● JKad02S 「2 つの値を入れ替えろ！」

2 つの int 型変数 x と y を宣言し、値を入れ替える処理を作成せよ。

```
int x = 2;        // 初期値は各自で決めて OK
int y = 7;        // 初期値は各自で決めて OK
```

手順は以下の通り。

- ① 変数 x と y の値を表示する。
- ② 変数 x と y の値を入れ替える。
- ③ 変数 x と y の値を表示する（①と同じ処理）。

## 課題完成時の画面

```
x の値は
2
y の値は
7
*** x と y の値を入れ替えます！ ***
x の値は
7
y の値は
2
```

---

**● JKad02X1 「1 から 10 まで足してみよう！」**

---

1 から 10 までの合計を求める処理を作成せよ。

```
int sum = 0;    // 1 から 10 までの合計、最初はもちろん 0
```

**課題完成時の画面**

1 から 10 まで加算します！  
結果は  
55

---

**● JKad02X2 「1 から n まで足してみよう！」**

---

1 から変数 **n** の値までの合計を求める処理を作成せよ。なお、**n** の値は各自で設定すること（**課題完成時の画面**では 100 に設定している）。

```
int n = 100;    // n の初期値は 100（他の値でも OK）  
int sum = 0;    // 1 から n までの合計、最初はもちろん 0
```

**課題完成時の画面（n の値が 100 の場合）**

n の値  
100  
\*\*\* 1 から n まで加算します！ \*\*\*  
結果は  
5050